

糸満市議会だより

第121号

令和3年
12月6日発行

= 令和3年第6回(9月)定例会 =
= 令和3年第7回(10月)臨時会 =



(写真は当選証書付与式の様子)

**令和3年11月14日(日)投・開票が行われた任期満了に伴う
糸満市議会議員選挙で21人の議員が決まりました。**

※新議員の氏名などの詳細は1月発行の新年号で掲載予定です。

令和3年第6回（9月）定例会

第6回定例会は、9月1日から9月22日までの22日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問1件、令和2年度一般会計歳入歳出決算などの認定8件、令和3年度一般会計補正予算（第5号）などの議案22件及び報告1件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書等6件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12 ページに掲載しておりますので、御参照ください。

令和3年度一般会計
補正予算(第5号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億582万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ305億9848万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

○衛生用品設置支援事業

100万円

○公立こども園研修オンライン化事業

200万円

○新型コロナウイルス接種体制確保事業

1億9256万円

○土地改良施設突発事故復旧事業

303万円

○糸満市商品券事業

8900万円

○糸満市スポーツキャンプ等
支援助成金

97万円

○高嶺小学校移転改築事業
1億9830万円

目館長寿命化計画策

○中央図書館長寿命化計画策定事業

575万円

人権擁護委員候補者の推薦について

本件は、「人権擁護委員法」第6条第1項の規定に基づき委嘱される、本市の人権擁護委員として、「我謝正和」氏を候補者として推薦するため、同条第3項の規定により、議会の意見を求められたものです。

糸満市文化財保護条例の一部を改正する条例について

本案は、日常生活の伝統的技術である「民俗技術」について、市の文化財として指定ができるようにするため、条例の一部を改正するものです。

財産の取得について（水槽付消防ポンプ自動車）

本案は、消防自動車購入事業において、水槽付消防ポンプ自動車を取得するにあたり、その予定価格が2000万円以上となることから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条の規定により、議会の議決を求められたものです。

令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定について

本決算の概要は、歳入総額が365億4475万円、歳出総額が359億83万円で

歳入歳出差引額は、6億4392万円です。繰越明許費繰越額は1億7342万円、実質収支額は4億7049万円です、実質収支額のうち基金繰入額は4億5000万円です。

令和2年度 会計別決算状況

(単位：千円)

		歳入	歳出	差引額
一般会計		36,544,758	35,900,837	643,921
人材育成事業特別会計		20,720	5,376	15,343
国民健康保険事業特別会計		8,089,904	8,028,037	61,867
介護保険特別会計		4,743,460	4,674,224	69,235
糸満漁港ふれあい公園事業特別会計		33,400	32,047	1,352
土地区画整理事業特別会計		82,330	46,236	36,094
後期高齢者医療特別会計		444,538	444,064	474
農業集落排水事業特別会計		537,915	528,314	9,600
水道事業会計	収益の収支	1,553,524	1,388,072	165,452
	資本の収支	292,190	534,917	△ 242,726
下水道事業会計	収益の収支	1,120,665	1,067,426	53,238
	資本の収支	1,151,972	1,184,828	△ 32,856

※千円未満の端数は切り捨てしています。

※水道事業会計、下水道事業会計の収益的収支額は、税込みの金額となっています。

※水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億4,272万6,952円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,349万8,596円、減価償却金3,772万1,343円、建設改良積立金1億7,000万円、損益勘定留保資金1,150万7,013円で繰越されています。

※下水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額 3,285 万 6,278 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,733 万 4,610 円及び償還積立金 1,552 万 1,668 円で補填されています。

意見書等 第6回定例会では6件の意見書等を可決しました。		
臨時の医療施設の早期設置等を求める意見書	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	国立病院の機能強化を求める意見書
あて先：沖縄県知事	あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣	あて先：内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣
国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から住民の生活を守るため地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める意見書	国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から県民の生活を守るため地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める意見書及び決議	コロナ禍の中だからこそ、子どもたちの健やかな成長のために「現物給付」への国のペナルティ全廃と18歳までこども医療費無料制度実現こども医療費無料制度の改善を求める意見書
あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣	あて先：沖縄県知事（意見書） 沖縄県議会議長（決議）	あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣



○小中学校給食費支援事業
2357万円

○新型コロナウイルス感染症
自宅療養者支援事業
330万円

○新型コロナウイルス感染症
1065万円

○ひとり親家庭等支援商品券
事業

○ひとり親家庭等支援商品券
事業

令和3年度一般会計補正
予算(第6号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ6461万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ306億6309万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

令和3年第7回
(10月)臨時会

第7回臨時会は、10月8日に開催され、市長から令和3年度一般会計補正予算(第6号)1件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

市政をたたく

一般質問

令和3年第6回定例会では、9月9日、10日、13日、14日の4日間にわたり、20人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

建設部長 ②9月2日に沖縄県と協議をし、その中で水路のできた経緯として、もともとと海岸であったところを西崎埋立ての際に生じた水路の形態をした公有水面であるが、

建設部長 ②9月2日に沖縄県と協議をし、その中で水路のできた経緯として、もともとと海岸であったところを西崎埋立ての際に生じた水路の形態をした公有水面であるが、

建設部長 ②9月2日に沖縄県と協議をし、その中で水路のできた経緯として、もともとと海岸であったところを西崎埋立ての際に生じた水路の形態をした公有水面であるが、

建設部長 ②9月2日に沖縄県と協議をし、その中で水路のできた経緯として、もともとと海岸であったところを西崎埋立ての際に生じた水路の形態をした公有水面であるが、

県道那覇系満線潮平
入り口等白川1号線
幹線整備雨水対策工
事について



金城 寛 議員



雨水対策工事完成箇所（道路下にボックスカルバート排水路埋設）

同区域が海岸保全区域から除外されたことから管理者が曖昧となつていたことをお互い確認した。今後も公有水面を管理する沖縄県と引き続き調整していくとともに、管理関係に係る必要書面を要求しており、管理について整理していきたい。

金城 市議会議員に立候補した大きな理由の1つが潮平下の県道等の冠水問題の解決である。最初の一般質問から毎回質問し、今回で16回目となる。給水本管、老朽管の取替え、耐震管布設等、任期中の4年間で解決できた。担当の水道部の頑張り、そして袋小路での超難工事を請負業者が総力を挙げて取り組んだことに対し感謝を申し上げる。



金城 一文 議員

地域の新しい特産品 創りにについて

①糸満市の食材を使った新商品の開発について。②新しい販路の開拓について伺う。

経済部長 ①市外の方が当市に足を運んでまでも求めるような高付加価値商品の開発に取り組む。具体的にはウミンチュ文化のまち糸満のイメージを外部に伝えるコミュニケーションツールとしての特産飲料等の開発を目的とした糸満市特産飲料等開発・販路構築事業により、糸満市で提供される海産物料理と相性のよい飲料等の開発、製造に取り組んでいく。②同事業で開発した製品の最終販売先となる市内の小売店、飲食店、中間業者となる卸売業者等の協力を得て販売していきたい。またふるさと納税の返礼品としても検討している。

金城 この事業は市外の事

業者が受託する可能性はあるか。

経済部長 ホームページにてプロポーザル方式で市外も含めて募集している。

金城 市内事業者へ優先発注はできないか。

経済部長 優先発注は今のところ考えていない。

金城 これは糸満市のイメージを市外の方に伝える大切な事業であり、財政的に厳しい中ふるさと応援寄附金を使っている事業である。市内の事業所あるいは働いている方々には、そういったものを作る力というのには十分にあると思う。その方々の力を結集して、市内事業所の皆さんを中心にして作っていただきたい。



市内事業所で新しい特産品創りを



金城 敦 議員

教育行政について

高嶺小学校移設の進捗状況を伺う。

教育委員会総務部長 令和2年度で基本設計を終え、令和3年度は実施設計に取り組んでいる。現在、令和6年4月の高嶺小中学校開校に向けて計画どおり進捗している。

金城 この事業はどのような国庫補助金を活用するのか。

教育委員会総務部長 文部科学省が所管している公立学校施設費国庫負担金、学校施設環境改善交付金などを活用していく予定である。

金城 補助率はどのくらいか。

教育委員会総務部長 公立学校施設費国庫負担金が新増改築分で85%、学校施設環境改善交付金が75%となる。

金城 実施設計が完成するのはいつか。

教育委員会総務部長 早い時

期に建築確認申請等が終われば、工事を前倒ししていきたいと考えており令和4年1月末の完了を目標としている。

金城 グラウンドも整備計画があるか。

教育委員会総務部長 高嶺小

学校は現在の高嶺中学校のグラウンドの一部に建設し、プールを小学校屋上に設置する予定である。したがって既存の中学校のプールを解体しグラウンドとして活用していきたい。

金城 糸満市初の小中一貫校となるので、ここで成功させないと次の小中一貫校計画が成功できなくなるかもしれない。すばらしい学校ができるよう整備をお願いする。



小中一貫校に整備予定の高嶺小学校



玉城 哲郎 議員

県道糸満具志頭線 について

①真謝原市営住宅から糸満まへざと霊園入り口までは交通量が多いが危険性を感じないか。②道路拡張の計画はないか。③南部土木事務所とのような話し合いをしているか。

建設部長 ①一般車両やダンブ等の大型車の交通が多くなっていると感じる。②令和元年9月に国吉自治会ほかから南部土木事務所に要請があり、歩道整備が可能か同事務所において検討している。③令和3年8月26日に片側歩道の整備案が進められな

いか事前調整があった。過去に地権者の同意が得られず事業を断念した経緯もあることから、全ての地権者の同意をもって事業化したいとのことであった。

哲郎 同意が得られれば進めていくということだが、南部

同意が得られれば進めていくということだが、南部



早期の道路整備が求められる(真謝原市営住宅から糸満まえざと霊園間道路)

土木事務所と本市建設部は地権者との話し合いの場を設けることは可能か。

建設部長 早期の事業化に向けて同意が得られるよう沖縄県へ協力していきたい。

哲郎 その坂道は時速30キロと標識はあるが、それ以上出ているのではないかと思う。徐行の看板等を設置できるよう前向きに検討できないか。

建設部長 現場を確認しながら、南部土木事務所に注意喚起看板、路面標示等ができないか申出したいと考えている。

哲郎 糸満高校に通う生徒の保護者は大変不安になっている。その気持ちを酌んで早急に道路整備、歩道設置の協議を南部土木事務所と進めて早く設置できるよう願います。



金城 悟 議員

新型コロナ対策について

学校給食費の無償化について。①市内小中学校の児童生徒数を伺う。②市内小中学校の児童生徒に係る年間給食費を伺う。③市内小中学校の児童生徒に係る9月から12月までの給食費を伺う。

教育委員会指導部長 ①令和2年度3月時点で約6500人である。②令和2年度約2億8000万円である。③令和2年度約1億2000万円である。

金城 年間の給食費等の答弁をもらったが、子供たちはみんな平等である。就学援助の子供たちは援助されているが、一方で自費で給食費を支払っているというのは、不平等だと思う。このコロナ禍だからこそ、給食費の援助を求めたいがどうか。

教育委員会指導部長

令和2



コロナ禍だからこそ給食費無償化を

年度に新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、3か月分の給食費の負担と、さらに地元の業者の食材を購入するという支援を行った。給食費は基本的には保護者負担が基本原則だが、生活を少しでも支援できたらという気持ちは我々も同様である。今後も、地方創生臨時交付金等の補助金を活用できないか調査していきたい。

金城 児童生徒約6500人全員対象に9月から12月の4か月間、コロナ禍だからこそ子供たちに平等に、給食を無償で提供していただきたい。先ほど答弁したように、地方創生臨時交付金をうまく活用できるようにお願いしたい。



金城 敏 議員

西崎運動公園施設の整備計画について

①今年度から計画されている野球場関連施設の整備計画内容と工事額について。②他の競技施設の整備計画内容と工事額について伺う。

建設部長 ①西崎球場内野の土の入替え、外野フェンスラバーの張り替え、屋内ブルパンの改修、防球ネットの整備などを予定している。今年度は国の一括交付金を活用し約1億8000万円を予定している。②これまで西崎総合体育館の改修やトレーニング室の改修、トレーニング機器の新設などの整備を進めてきたが、今年度から令和5年度にかけて西崎球場の整備を進め、その後、陸上競技場、総合体育館などの施設や運動公園の付帯施設の改修などの整備を進めていく計画であり、工事額については現計画で約

2億5000万円を見込んでいる。

金城 これまで何度も指摘してきた陸上競技場をはじめ野外のトイレ、シャワー室のドア、そういったところの改修・工事は、野球場以外は令和6年からしかやらないということとで理解してよいのか。

建設部長 施設の躯体や全体の整備については、令和6年度以降であるが、トイレのドア等の破損や不具合等については現状を確認し、必要な修繕が確認されれば、その対処を行う考えである。

金城 本当にみつともない状態になっており、3年前から指摘している。ぜひ早めに改修をお願いしたい。



球場以外の陸上競技場等の整備も求められる



西平 賀雄 議員

嘉手志川公園整備の実施計画の年度について

何年度から着工を予定しているのか伺う。

教育長 一般的に国史跡整備は指定後に保存活用計画を2か年で策定し、その後、整備計画策定に1年程度を要するのが通例である。早ければ南山城跡の国史跡指定の4年後から嘉手志川の整備を含めて着手することが可能と考える。

西平 嘉手志川は文献にもあるように、除藻光、著名人がここに来たという記録もあるので、非常にこの嘉手志川というのは、区民をはじめ多くの系満市民が大事にしているところだと思う。市民の意を酌んで本当に自分たちが生きている間に、何とか嘉手志川の整備を先にやってほしいという思いがある。国指定に向けて、いつ申請の予定か。



系満市大里にある嘉手志川

跡の国申請のスケジュールについては、令和3年度中で指定申請書案を作成中である。その後、国及び県の担当者と指定申請の内容について調整協議が必要になってくる。できれば次年度中には指定申請書を提出していきたい。

西平 嘉手志川をまず真つ先にやる考えはあるか。

教育委員会総務部長 国の補助事業の導入等も必要になってくるので、その辺も勘案しながら計画書に反映できるのか検討していく。

西平 ぜひ積極的に南山城跡が復元できるように、まず嘉手志川が最初に整備されるようにお願いする。



徳元 敏之 議員

地域活性化について

①地域未来投資促進法について。②同法は過疎化対策につながるのではないかと伺う。

市長 ①地域の特性を生かした高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼす地域経済牽引事業の促進を目的とした法律である。国の方針に基づき市町村及び都道府県が策定した基本計画に国が同意し、その基本計画に基づいて事業者が作成する地域経済牽引事業計画を都道府県知事が承認するものである。事業者等への支援措置としては、税制、金融、予算による各種支援措置や規制の特例措置等が挙げられる。

経済部長 ②同法については直接個人住宅の建設等を促進するものではないことから、過疎化対策につながるものとは考えていないが、雇用の増



観光農園の機能を生かし、地域活性化を

大の可能性は考えられる。
徳元 観光農園の機能を生かし官民連携型で事業を促進することで農家を含め地域の活性化につながると思う。ぜひ検討してもらいたいと思うか。
経済部長 同農園内の事業者が、同法に基づいた承認を得て運営した場合にメリットがあるか調べる必要がある。またそういった事業を、現在同農園で経営している事業者が承認を得たいか聞き取らないといけない。そういうことも踏まえ、同農園については判断の材料にしていきたい。

徳元 アフターコロナ禍の地域活性化の起爆剤につながればいいと思うので、市当局はぜひ頑張ってください。



上原 勝 議員

化学物質過敏症について

①化学物質過敏症とは何か。②どんな症状が現れるか。③どのようなものに反応を起こすのか。④本市でも周知活動に取り組めるか伺う。

市民健康部長 ①ごく少量の化学物質に過敏に反応して様々な身体、精神的な健康被害の症状が現れるようになる。②頭痛、目まい、吐き気、目や喉の痛み、皮膚炎、倦怠感、不眠など多岐にわたり、その種類と程度は個人差がある。発症のメカニズムについては明確にはなっておらず、診療方法や治療方法も確立していないとされている。③身の回りで使われている香水、整髪料、化粧品、香りが強い芳香剤や柔軟剤、殺虫剤などに含まれる様々な化学物質とされている。④今後他の自治体の取組



化学物質過敏症に関する周知を

等を参考にしながら調査研究していく。

上原 化学物質過敏症の方々は認知度が低く、全国的に患者が1000名という推定が出ている。実際にこういう症状というものが分からないのが実情で、化学物質過敏症の周知を手伝えたらと思い、今回取り上げた。本市でもホームページで周知することで問合せがあるかもしれない。そういう方が出たら差別ではなく、こういう方々のことも理解できる環境、理解できる糸満市であってほしい。その辺を含め周知活動に本市として協力できるか見解を伺う。

市民健康部長 今後、他の自治体の取組等を参考にしながら調査研究していく。



高江 靖 議員

市道真壁前田原線の 工事進捗について

拡張工事が終わった箇所に電柱が3本取り残されている件について、その後の経過報告を伺う。

建設部長 電柱の移設に関する補償契約を4月1日に沖縄電力と締結し、三和中学校側2本の電柱に関しては8月16日に移設が完了している。しかし真壁305番地先にある電柱に関しては、真壁自治会の有する防犯灯が設置されたままとなっており、沖縄電力も電柱撤去ができず苦慮している。沖縄電力から真壁自治会へ口頭での移設依頼をしたが受け入れてもらえず、文書にて移設依頼をお願いしたところ受け取りを拒否された。

高江 2本は既に移転されているが、斜めになって危ない状況の電柱がある。既に新しい電柱は立っているが、取り



取り残された電柱の早期撤去が求められる

残されている。その状況を説明してほしい。

建設部長 現状のまま移設ができなければ危険であることから、3本の電柱に設置されている防犯灯の移設も含め取り組んでいきたい。電柱移設については原因者である糸満市が移設する申入れとして、4月27日に文書にて自治会のほうに依頼をしたが受け入れられてもらえなかった。1本だけ残すのは危険な状況なので、沖縄電力にも文書で依頼し早めに移設できるよう努める。

高江 早めに撤去できるように議論して、私も先輩議員の方々に相談して努力していくので、よろしく願います。



金城 幸盛 議員

サンエーしおさぎ の利活用について

①国有地の面積。②国有地の現況。③本市が利活用するために公共施設の整備に関する土地利用計画等を策定する考えがないか見解を伺う。

企画開発部長 ①面積約1万8000平方メートルで坪に換算すると5445坪である。②当該国有地は無願埋立地で、同国有地を沖縄県が管理している状況である。③同用地を市が利活用するには土地利用計画の策定等のほか、県や利害関係者との調整等、土地の取得までに多くの時間が必要とされるものと予想されるなど解決すべき課題が山積しており、現時点において有効な事業計画は見いだせていない。

幸盛 当該国有地の利活用については、これまでも駐車場

としての整備などの提案をしてきた。くるる糸満も間もなくオープンする。様々な課題があると説明があったが、当該国有地の利活用については、やはり本市としての方向性、計画等の策定をしっかりと議論して検討することが本市にとって有益となることは間違いないと思う。その点についての見解を伺う。

企画開発部長 いろんな解決すべき課題が山積していると思う。今回、9月補正予算において会計年度任用職員の前算も計上しているので、議員の言うとおり今後くるる糸満の駐車場などその辺の利活用を含め関係機関と調整していきたいと考えている。



くるる糸満の駐車場等への利活用を(令和4年オープン予定のくるる糸満)



玉村 清 議員

災害時における備品整備について

糸満小学校体育館は避難場所に指定されているが、発電機や照明器具、扇風機などは常備されているか伺う。

総務部長 避難場所の1つである糸満小学校体育館には、現在発電機が1台、照明器具が1台あるが、今年度それぞれ1台ずつ追加して、発電機2台、照明器具が2台の常備となる。扇風機の防災備品はないが、糸満小学校体育館の備品として業務用大型扇風機が3台ある。

玉村 糸満市には避難場所は何か所あるか。

総務部長 指定避難所として12か所ある。

玉村 そのほとんどは学校の体育館だと思うが、市役所の倉庫に12台分の発電機を準備して、いつでも災害時に使用できるようにお願いできないか。



指定避難所となっている糸満小学校体育館

総務部長 発電機、照明器具については、先ほど説明したとおり各12指定避難場所到现在1台追加しているの、それぞれ2台ずつ常備しており、それから庁舎のほうにも各1台ずつ整備している。

玉村 コロナ禍で体育館などは室内の換気が重要なので扇風機や大型扇風機を整備してほしい。クーラーが設置されている体育館は、多分市内にはないと思うので、台風時や夏場は回転扇風機だけでも1施設2台から4台は準備して換気を使用してどうか。保守点検等の管理については各学校に任せずにできる限り市のほうで管理してもらいたい。



新垣 安彦 議員

本市におけるヤングケアラーの調査及び課題について

教育委員会の取組を伺う。
教育委員会指導部長 ヤングケアラーの課題については、支援が必要であつても表面化しにくい構造となっている。

糸満市教育委員会では現在、沖縄大学人文学部福祉文化学科、名城健二教授と協力し、市内小学校5、6年生と中学校1年、2年、3年生の児童生徒を対象にヤングケアラーの実態調査を行う準備を進めている。役割分担として、糸満市は対象児童生徒へのアンケートを実施しデータの収集を行い、名城教授がその分析を行うこととなっている。令和3年10月頃をめどにアンケートを実施し、令和3年度末には名城教授より分析結果を頂くこととなっている。このアンケート結果や分析状況



ヤングケアラーの調査を行い、問題への取組が求められる

に基づき、福祉、介護、医療、教育等といった様々な分野が連携し、適切な支援につなげるよう取り組んでいきたい。

新垣 分析結果について、どのような活用をする考えか。

教育委員会指導部長 調査で得られたデータ分析を基にこれまで学校を支えてもらっている福祉部や糸満市要保護児童対策地域協議会など関係機関と連携しながら、児童生徒の支援方法を協議し具体的な支援方法につなげていきたい。

新垣 この案件は県内初の取組だと自身認識している。市長を先頭に教育委員会、そして福祉部も連携してこの問題対策に積極的に取り組んで頂きたい。



伊敷 郁子 議員

防災行政について

近年の自然災害は、地震、台風、集中豪雨、竜巻、直近では線状降水帯による土砂災害など、想定を超える災害で多くの被害が出ている。いつ、どこで、誰が被害に遭うかわからない状況にあると思う。私は新型コロナウイルス感染症などの感染症も災害の1つであると考えている。災害に対してあらゆる事態を想定し、備えを行うために防災課の設置を求める。防災課の設置について、設置の意思を伺う。

総務部長 昨今の異常気象を考えた場合、市民の生命と財産を守る観点から、防災行政にたけた職員の配置と人員の充実が必要と考えており、防災課の設置について検討していく。また、自然災害だけでなく、御指摘のようにコロナ



防災課の早期設置を

ウイルス感染症のような疾病対策にも対応できるような組織の検討も行っていく。

伊敷 防災課の設置については、前向きに検討すると捉えてよいのか。

総務部長 組織機構の中で防災課の設置について検討しているところではあるが、全体的な流れとして、今はコロナの対応を優先にという状況にあり、その配置等について検討している段階である。次年度からというわけにはいかないかもしれないが防災課の設置については前向きに検討しているところである。

伊敷 ぜひ早めの設置をお願いしたい。



浦崎 暁 議員

医療的ケア児について

①小中学校における看護師等ヘルパーの配置。②新設学校等における設備の充実について伺う。

教育長 ①現時点で小中学校における看護師等ヘルパーの配置はないが、医療的ケア児及びその家族に対する支援に關する法律の施行に当たり、法律に学校設置者の責務が明記されていることから、実態把握を行いながら、体制の構築など課題に向けた検討を行う必要があると考えている。

教育委員会総務部長 ②現在、高嶺中学校体育館をはじめ、多目的トイレ内に車椅子利用者や人工肛門のオストメイトなど、障がい者対応の設備を整備している。今後は整備予定の高嶺小中一貫校の実施設計の中で、新校舎や既存校舎内に多目的トイレを適宜



医療的ケア児の支援充実を

整備する計画である。その際、オストメイト等のための設備の充実を検討したいと考えている。また、その他の学校については、建物長寿命化改修時や障がいを持った児童生徒の入学に合わせて必要とする設備の設計を検討したいと考えている。

浦崎 これまで医療的ケア児の方々は本当に苦勞されて、ようやく法律ができる。9月18日に施行され、自治体が責任を持ってケアしていく流れになってきている。今後、条例や法律の運用についても市が医療的ケア児を支援していく姿勢が問われると思うのでしっかりとケアしていただきたい。



新垣 勇太 議員

放課後児童クラブについて

新型コロナウイルスの影響で利用自粛した家庭について減免適用期間を決定するのが遅いと思うが、今後の市の見解を伺う。

福祉部長 緊急事態宣言が发出されるとともに市内小中学校の臨時休校が決定したことから、放課後児童クラブを利用している保護者に対し6月7日から20日までの間、放課後児童クラブの利用自粛を要請したところである。しかし感染者数が増加する中、夏休み期間中も自主的に利用自粛している場合の利用料が子育て世帯の負担となることに鑑み、減免適用期間を7月31日から9月30日まで拡充、支援をするよう準備をしている。

新垣 もっと早く周知をすれば、保護者に対して休ませるのか、預けるのか含めて選択



予算確保など早めの対応が求められる

させることができたと思うし、そうすることによって人流抑制にもつながったと思う。今後必要な予算だと思うので、予算確保に向けてしっかりと頑張っていたいただきたいと思うが市の見解を伺う。

福祉部長 学童クラブの利用自粛に伴う予算確保についての質問だと思うが、まずは補正予算の確保が第一であり、議会の審議を経てしっかりと予算確保したい。このようなコロナ禍の状況においては、弾力的な運用も視野に置きながら関係部署と調整を進めて予算確保に努めてまいりたい。

新垣 ぜひ早め早めの対応をお願いしたい。



国吉 武光 議員

保育行政における 保育料について

①滞納額として過去3年間の金額は年度別でどのくらいか。②保育料を滞納している理由はどういった点が考えられるか。③保育料の滞納の中で時効にかかる保育料があるか。あれば金額は幾らか伺う。

福祉部長 ①令和2年度148万3210円、令和元年度497万8405円、平成30年度663万4610円である。②収入減少や納め忘れで滞納と認識していない場合などがある。③今年度時効により徴収できない保育料等は9月時点で389万725円である。

国吉 保育料の滞納額についてどんな形で請求していたのか。対処していなかったのか。**福祉部長** 平成26年度以降、待機児童解消のための施設整備や保育士等の確保方策、子



保育料滞納への対処を

ども・子育て支援制度における保育認定や保育料の見直し、幼児教育無償化など優先的に取り組まないといけない事務を重点的に行うことが求められたため、保育料徴収に当たっては口座振替と書面催告を中心に自主納付を促してきた。

国吉 自主納付で進めてこれだけ滞納が出ている。何らかの形で対応しないといけない。滞納の件に関してはいきなり法手続きを取るのではなく、家庭まで行って、内容を聞いて行うべきだと思うがどうか。

福祉部長 滞納処分に至るまでは段階的に慎重に検討を行うことが重要であり、いろいろな方法を含めて進めたい。



菊地 君子 議員

教育行政について

学校給食費の減額・無償化を求める。

教育委員会指導部長 学校給食法第11条第2項の給食材料費は保護者負担とする規定を踏まえ、給食にかかる材料費は全額保護者から徴収し、給食運営に要する材料費以外の経費などは公費負担で対応している。したがって現在、給食費の減額・無償化は厳しいと考える。

菊地 実際に無償化しているところがあるが、その地域だけは保護者負担ではないのか。

教育委員会指導部長 実際に給食費を無償化、減額するなど様々な方法で行っている市町村もある。そういったところも調査研究していきたい。

菊地 コロナ禍では年度途中で職を失ったり、生活が突然厳しくなるというケースも出てくる。そういう方が途中で申請をして



学校給食費の減額・免除を

も給食は無償化、援助していただけか伺う。
教育委員会指導部長 コロナ禍で生活が急激に経済的に困窮してしまう場合も含め、就学援助制度があり、給食費を援助する制度もある。コロナに関して生活が急激に変化、困窮しているという申出があれば相談に乗り、基準に合わせて対応している。

菊地 コロナだけではなく、大病を患って急に治療で収入が減るなど、様々な理由があると思う。それぞれの世帯、子供たちの現状、実態に合わせて減額免除をしつかり検討していただきたい。



玉城 安男 議員

運動公園の施設整備 について

令和3年度糸満市一般会計補正予算(第4号)で屋内運動場の施設整備に関する予算が可決されたが、前年度補正減をしたものとの違いは何か伺う。

建設部長 違いは、今年度は国の交付決定を受け事業に着手しているところである。

玉城 前年度補正予算の多目的ドーム整備の説明で、年度内に不定期に事業採択されることがあり採択を見込んで上程し、採択されなかったから補正減をした。令和3年度の屋内運動場は国の交付決定を受けて市議会に予算を上程し事業が進展している。そのような理解でよいのか。

建設部長 そのとおりである。

玉城 河野沖縄及び北方対策担当大臣から糸満市の屋内運動場整備についてしっかりと支



施設整備でプロ野球キャンプ誘致の成功を

援するとの力強い激励の言葉を頂いたという話があった。プロ野球キャンプ誘致の報道は、コロナ禍にあつて市民、特に観光業の皆様からぜひ成功させてほしいと切実な声が届いている。成功に向けた市長の決意を伺う。

市長 プロ野球春季キャンプは新型コロナウイルス感染症拡大により、感染予防の観点から観客や関係者の行動制限等が設けられ経済効果は限定的となっている。コロナ収束後には地域経済活性化の起爆剤となるものと期待されていることから関係団体と連携を図り強く取り組んでいきたい。

玉城 市民から多くの期待が寄せられている。しっかりと取り組んで頂きたい。

大田 平成30年度は潮崎の土円の赤字となっている。

企画開発部長 平成30年度10億5319万円の黒字、令和元年度18億5872万円の赤字、令和2年度が5583万円の赤字となっている。

大田 公社の直近3年間の収支を伺う。

市長 ①設立の意義。②今後の活用について伺う。

市長 ①公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、公共用地、公用地等の取得、管理、処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することにある。

企画開発部長 ②第4次埋立造成事業及びマリノベーション関連用地の未処分用地の対応、また真栄里地区の区画整理事業に関し、土地の先行取得等を行うため予算確保等を検討してもらう予定である。



大田 守 議員

土地開発公社について

地が完売した年で黒字、令和2年度は収入がなく組織の維持費が勝っているのだと思う。今後、公社自体が主体的となり事業ができないのであれば資産の食い潰しになるのではないか。そうならないために糸満市は大度園地、三和地域、南部の海岸線の総合計画整備など公社に事業を主体的に行うよう求めるべきである。全国で多くの土地開発公社が赤字を抱え、その清算をしないといけないことから、出資した自治体が解散ができないという状況に追い込まれているところが結構ある。糸満市の土地開発公社も主体的に事業をしなければ同じ道をたどるのではないかと危惧している。



市土地開発公社

○ 12月定例会を傍聴される方々へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の傍聴を希望される方々におかれましては、次のことについて御協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 咳エチケット、マスク着用等の感染予防をお願いいたします。
- 傍聴席入り口前のアルコール消毒液にて手指の消毒、または手洗い等をお願いいたします。
- 発熱、風邪症状などで体調が優れない方は傍聴を御遠慮願います。

糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。

詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

市議会HP <http://www.city.itoman.lg.jp/bunya/gikai/>

糸満市議会

検索

◆◆◆ 令和3年 第6回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件名	議決結果	事件番号	件名	議決結果
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	議案第93号	専決処分の承認について(糸満市手数料徴収条例の一部を改正する条例)	承認
認定第1号	令和2年度糸満市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	議員提出議案第8号	臨時の医療施設の早期設置等を求める意見書の提出について	原案可決
認定第2号	令和2年度糸満市人材育成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議員提出議案第9号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	〃
認定第3号	令和2年度糸満市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃		阿波根多目的広場設備補修についての陳情書	採択
認定第4号	令和2年度糸満市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃		阿波根自治区内治水についての陳情書	〃
認定第5号	令和2年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃		県産品奨励月間に伴う「地元産品奨励及び地元企業優先使用」の要請について(依頼)	〃
認定第6号	令和2年度糸満市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃		県産品の優先使用について(要請)	〃
認定第7号	令和2年度糸満市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃		インボイス制度(適格請求書等保存方式)の導入中止を求める陳情書	不採択
認定第8号	令和2年度糸満市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃		国立病院の機能強化を求める陳情書	採択
議案第72号	令和2年度糸満市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	議員提出議案第10号	国立病院の機能強化を求める意見書の提出について	原案可決
議案第73号	令和2年度糸満市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃		国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から県民の生活を守るために地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める陳情書	採択
議案第74号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	議員提出議案第11号	国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から住民の生活を守るため地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める意見書の提出について	原案可決
議案第75号	令和3年度糸満市人材育成事業特別会計補正予算(第1号)	〃	議員提出議案第12号	国保運営にあたって、コロナ禍など困窮から県民の生活を守るため地方自治の本旨に基づき、制度の改善を求める意見書及び決議の提出について	〃
議案第76号	令和3年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃		コロナ禍の中だからこそ、子どもたちの健やかな成長のために「現物給付」への国のペナルティ全廃と18歳まで子ども医療費無料制度実現ことも医療費無料制度の改善を求める陳情書	採択
議案第77号	令和3年度糸満市介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃	議員提出議案第13号	コロナ禍の中だからこそ、子どもたちの健やかな成長のために「現物給付」への国のペナルティ全廃と18歳まで子ども医療費無料制度実現ことも医療費無料制度の改善を求める意見書の提出について	原案可決
議案第78号	令和3年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算(第2号)	〃	議案第55号	糸満市情報公開条例の一部を改正する条例について	継続審査
議案第79号	令和3年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃		辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	〃
議案第80号	令和3年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃		「核兵器禁止条約への政府の署名と国会の批准を求める意見書」を国の機関に提出することを求める陳情	〃
議案第81号	令和3年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	〃		「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」の即時廃止と臨時的対応を求める陳情書	〃
議案第82号	糸満市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃		「核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める意見書」を国に提出することを求める陳情書	〃
議案第83号	糸満市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	〃		日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情	〃
議案第84号	糸満市文化財保護条例の一部を改正する条例について	〃		12歳以上の新型コロナワクチンに関する接種に関する陳情書	〃
議案第85号	あらたに生じた土地の確認について	〃		新型コロナワクチン接種による陳情書	〃
議案第86号	町の区域の変更について	〃		後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書	〃
議案第87号	財産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)	〃		和光地藏尊の移転と戦後処理について(陳情)	〃
議案第88号	工事請負契約の変更契約について((仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(建築))	〃		公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正等を求める陳情書	審議未了
議案第89号	工事請負契約の変更契約について((仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(電気))	〃			
議案第90号	土地改良事業(土地改良施設突発事故復旧)の施行について	〃			
議案第91号	議決事項の一部変更について(令和3年第2回糸満市議会定例会議案第28号)	〃			
議案第92号	専決処分の承認について(糸満市個人情報保護条例及び糸満市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例)	承認			

◆◆◆ 令和3年第6回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く) ◆◆◆

※【○】：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「―」：議場に不在 「議」：議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません)
※【会派名略称】 公明：公明党 共産：日本共産党 結び：結ひの会 糸翔：糸翔クラブ 未来：未来クラブ 兼城：兼城クラブ 新政：新政クラブ 新風：新風会 無：無会派

議案等 番号	件名	議決 月日	議決 結果	出席者 数	表決者 数	賛成者 数	反対者 数	1 南風	2 結び	3 未来	4 共産	5 共産	6 無	7 新風	8 南風	9 新政	10 兼城	11 糸翔	12 糸翔	13 兼城	14 糸翔	15 糸翔	16 新風	17 新政	18 未来	19 公明	20 公明	21 結び	
								玉村 清	金城 悟	上原 勝	浦崎 暁	菊地 君子	伊敷 郁子	国吉 武光	金城 敏	新垣 勇太	金城 一文	玉城 安男	玉城 哲郎	金城 寛	高江 靖	西平 賀雄	大城 明弘	金城 敦	徳元 敏之	金城 幸盛	公明 新垣 安彦	公明 新垣 安彦	結び 大田 守
陳情	インボイス制度(適格請求書等保存方式)の導入中止を求める陳情書	9月22日	不採択	21	20	4	16	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議

◆◆◆ 令和3年 第7回臨時会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件名	議決結果
議案第94号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第6号)	原案可決